

汚染水等構内溜まり水の状況（2019.11.21時点）

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
1-1	2号機大物搬入口屋上	・2号機大物搬入口屋上	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【2階】 Cs134: <1.0E1 Cs137: 2.1E1 全β: 2.6E1 H3: 1.0E2 (2015.11.2) 【1階】 Cs134: 1.1E1 Cs137: 4.0E1 全β: 4.1E1 H3: 1.1E2 (2015.11.2)	
1-2	2号機R／B	2号機R／B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【上屋】 Cs134: 200～340 Cs137: 650～1100 全β: 920～1900 Sr90: 10～20 H3: ND(<100) (2015.1.16)	
2	5,6号機貯留タンク(フランジタンク)	・5,6号機貯留タンク(フランジタンク)	6号機北側	約9,300 (2019.7時点)	Cs134: 3.1E0 Cs137: 4.4E1 (2019.10.11)	5・6号建屋滞留水・RO処理水を貯留 (5・6号機建屋滞留水処理設備として運用中のため、量は変動する)
3	5,6号機貯留タンク(溶接タンク)	・5,6号機貯留タンク(溶接タンク)	6号機北側	約5000 (2015.4.16時点)	Cs134: 7.7E0 Cs137: 4.3E1 (2016.10.3)	5・6号建屋滞留水を貯留
4-1	吸着塔一時保管施設(HIC)	・吸着塔一時保管施設(第二施設、第三施設)	・吸着塔一時保管施設(第二施設、第三施設)	0 (ボックスカルバート内の水は拭き取り実施済み、HIC内上澄み水水抜き実施済み) (2018.9)	二 *水抜き済のため、水抜き前分析結果の記載削除	水抜き済
4-2	吸着塔一時保管施設	水処理二次廃棄物(SARRY, KURION, ALPS処理カラム、モバイル式処理装置)	吸着塔一時保管施設(第一施設、第四施設)	1程度(1基あたり)	Cs137: 2.0E3～1.6E7 Sr90: 5.3E3～4.3E7 (2017.2～2017.3)	
5	No.1ろ過水タンク(RO濃縮塩水／溶接タンク)	・No.1ろ過水タンク(RO濃縮塩水／溶接タンク)	屋外(タンクエリア)	0 (2015年8月水抜き完了)	二 *水抜き済のため、水抜き前分析結果の記載削除	過去、RO濃縮水を貯留 現在は水抜き済
6	4000tノッチタンク(角型タンク)	・4000tノッチタンク	タンクエリア	0 (2018.5.7時点)	【3000tノッチタンク】 撤去済 【1000tノッチタンク】 水抜き済	水抜き済
7	濃縮水タンク(蒸発濃縮装置濃廃水)	蒸発濃縮装置濃縮水用ノッチタンク(スラリー／濃縮水)	タンクエリア(Cエリア)	約65※1 (2019.2.1時点)	【蒸発濃縮装置濃廃水】 Cs134: 1.7E4 Cs137: 2.5E4 全β: 4.7E8 (2011.12.20)	蒸発濃縮装置濃縮水を貯留 ※1: 全5タンクの水量を 実測して算出
8	淡水貯留タンク(G1エリア地下タンク)	・淡水貯留タンク(横置きタンク)	タンクエリア	— (2017.8時点)	—	撤去済
9	5, 6号機逆洗弁ビット及び吐出弁ビット	・5号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ビット	5号機スクリーン近傍	約550	(2016.10.5) Cs134: ND Cs137: 3.4E0	
		・6号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ビット	6号機スクリーン近傍	約850	(2016.10.5) Cs134: ND Cs137: 3.7E0	
		・5号機逆洗弁ビット	5号タービン建屋海側	約1,500	(2016.10.3) Cs134: 3.0E0 Cs137: 1.9E1	
		・6号機逆洗弁ビット	6号タービン建屋海側	約1,500	(2016.10.3) Cs134: 1.5E0 Cs137: 1.1E1	
10	1～4号機T／B屋根	・1号機T／B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【1号機T/B上屋】 Cs134: 1.4E1 Cs137: 2.5E2 全β: 2.9E2 (2018.4.25)	
		・2号機T／B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【2号機T/B上屋】 Cs134: 4.4E0 Cs137: 4.8E1 全β: 5.9E1 (2018.4.25)	

汚染水等構内溜まり水の状況（2019.11.21時点）

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
11	1号CSTタンク (溶接タンク)	・1号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約740 (2016.10.26)	Cs134: 2.9E+4 Cs137: 1.9E+5 全β: 2.2E+5 (2016.11.7)	RO処理水を貯留
12	2号CSTタンク (溶接タンク)	・2号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1990 (2019.1.28)	Cs134: 1.6E+02 Cs137: 1.7E+03 (2018.12.14) 全β: 1.5E+03 (2018.12.19)	過去、T/B地下の滞留 水を貯留 現在はRO処理水を貯留 (炉注ポンプ水源として使 用するための準備中)
13	3号CSTタンク (溶接タンク)	・3号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約2130 (2019.7.16)	【CST入口水(淡水化装置出口水)】 (2019.7.2) (2019.8.7) H3: 1.0E6 9.9E5 Sr90: ND ND 【CST貯留水】 (2015.7.16) Cs134: 2.1E+3 Cs137: 8.0E+3	RO処理水を貯留 (1～3号機CST炉注水ポ ンプ水源として運用中の ため、量は変動する)
14	4号CSTタンク (溶接タンク)	4号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	0	— *水抜き済のため、水抜き前分析結果の記載削除	水抜き済
15	地下貯水槽	地下貯水槽No. 1	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 1.3E6 (2018.9.12) (参考: 漏えい検知孔水) 全β: 4.3E4 (2019.10.8) H3: ND (2019.9.4)	水位計の計測限界水深 未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
16	地下貯水槽	地下貯水槽No. 2	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 3.1E6 (2018.9.12) (参考: 漏えい検知孔水) 全β: 1.2E4 (2019.10.9) H3: ND (2019.9.4)	水位計の計測限界水深 未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
17	地下貯水槽	地下貯水槽No. 3	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 3.2E6 (2018.9.11) (参考: 漏えい検知孔水) 全β: 3.7E4 (2019.10.11) H3: ND (2019.9.5)	水位計の計測限界水深 未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
18	地下貯水槽	地下貯水槽No. 4	タンクエリア	—	【タンク堰内雨水貯水実績あり】 全β: 2.8E4 (2018.9.12)	水位計の計測限界水深 未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
19	地下貯水槽	地下貯水槽No. 5	タンクエリア	撤去完了	【使用実績なし(水張試験のみ)】 —	撤去済
20	地下貯水槽	地下貯水槽No. 6	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 7.8E6 (2018.9.11) (参考: 漏えい検知孔水) 全β: 4.5E1 (2019.9.5) H3: ND (2019.9.5)	水位計の計測限界水深 未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
21	地下貯水槽	地下貯水槽No. 7	タンクエリア	—	【タンク堰内雨水貯水実績あり】 全β: 1.5E2 (2018.9.12)	水位計の計測限界水深 未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)

汚染水等構内溜まり水の状況（2019.11.21時点）

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
22	1～4号建屋接続トレンチ	・1号機コントロールケーブルダクト ・集中環境施設廃棄物系共通配管ダクト(2号機廃棄物系共通配管ダクト) ・1号機薬品タンク連絡ダクト 等	1～4号機周辺	約1～400 (2019.5)	Cs134: 2.7E0～5.8E2 Cs137: 3.4E1～7.6E3 全β: 4.9E1～6.6E3 H3: ND～4.1E4 (2018.11～2019.1)	集中環境施設廃棄物系 共通配管ダクト(凍土壁 外)の水抜き・充填完了 (残水量: 約400m³) 量及び放射性物質濃度 の内訳は添付資料(1) 「2018年度トレンチ等内 溜まり水調査結果一覧」 を参照
23	2～4号機DG連絡ダクト	・2～4号機DG連絡ダクト	2～4号機山側	約1600 (2018.12.12)	Cs134: 7.1E0 Cs137: 7.1E1 全β: 7.6E1 H3: 6.2E2 (2019.5.24)	
24-1	1号機海水配管トレンチ	・1号機海水配管トレンチ	1号機タービン建屋 海側	約400 (2018.12.19時点)	Cs134: 2.9E0 Cs137: 4.5E1 全β: 5.6E1 (2018.12.18)	
24-2	2号機海水配管トレンチ	・2号機海水配管トレンチ	2号機タービン建屋 海側	0 (2019.8.2時点)	— *水抜き済のため、水抜き前分析結果の記載削除	水抜き・充填済 (建屋接続部近傍を含 む)
25-1	3号機海水配管トレンチ	・3号機海水配管トレンチ	3号機タービン建屋 海側	0 ^(注) (2015.7.30時点) (注)立坑D上部を除く	— 【立坑D】 Cs134: 5.6E5 Cs137: 1.9E6 全β: 4.2E6 H3: 1.5E5 (2015.2.27)	充填済 (立坑D上部を除く)
25-2	4号機海水配管トレンチ	・4号機海水配管トレンチ	4号機タービン建屋 海側	0 ^(注) (2015.12) (注)建屋接続部及び建屋接続部近 傍の開口部を除く	—	充填済 (建屋接続部近傍及び建 屋接続部近傍の開口部 を除く)
26	3号機起動用変圧器ケーブルダクト	・3号機起動用変圧器ケーブルダクト	3号機山側	約830 (2018.12.10)	Cs134: 4.8E1 Cs137: 4.0E2 全β: 4.4E2 H3: ND (2017.10)	
27	廃棄物処理建屋間連絡ダクト	・廃棄物処理建屋間連絡ダクト	プロセス主建屋北 側	充填完了	—	充填済
28	1～4号建屋未接続トレンチ	・2号機変圧器防炎用トレンチ ・消火配管トレンチ(3号機東側) ・1号機主変圧器ケーブルダクト ・1号機廃液サージタンク連絡ダクト ・1号機オフガス配管ダクト 等	1～4号機周辺	約1～830 (2018.12)	Cs134: ND～2.3E1 Cs137: 7.0E0～2.7E2 全β: 5.4E1～7.2E2 H3: ND～1.7E3 (2018.11～2019.1)	量及び放射性物質濃度 の内訳は添付資料(1) 「2018年度トレンチ等内 溜まり水調査結果一覧」 を参照
29	1～4号機サブドレンビット No.15,16(未復旧ビット)	・サブドレンビットNo.15,16	1～4号機周辺 「未復旧」	約20	No.16 Cs134: 9.3E4 Cs137: 1.5E6 全β: 1.8E6 H-3: 1.9E4 (2019.9.11)	
30	その他1～4号機サブドレン(ディー ブウェル含む)(未復旧ビット)	・1号機～4号機サブドレン	1～4号機周辺 「未復旧」	約15/ビット	No.47,48 Cs134: ND～3.9E1 Cs137: 4.8E1～9.6E1 全β: 7.9E1～2.8E2 H-3: ND (2014.11.10)	

汚染水等構内溜まり水の状況（2019.11.21時点）

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
31-1	1～4号機逆洗弁ビット	・1号機逆洗弁ビット	1号タービン建屋海側	約300 (2018.12.17)	(2018.12.17) Cs134:1.4E3 Cs137:1.7E4 全β: 2.0E4 H3: 1.6E2	
		・2号機逆洗弁ビット	2号タービン建屋海側	約900 (2018.12.21)	(2018.12.21) Cs134:3.9E1 Cs137:5.0E2 全β: 5.8E2 H3: 1.6E2	
		・3号機逆洗弁ビット	3号タービン建屋海側	0 (2019.3.28)	— *水抜き済のため、水抜き前分析結果の記載削除	3号機逆洗弁ビットの水抜き・充填済
		・4号機逆洗弁ビット	4号タービン建屋海側	約1400 (2018.12.12)	(2018.12.12) Cs134:6.7E1 Cs137:8.2E2 全β: 1.0E3 H3: 1.2E2	
31-2	1・4号機吐出弁ビット	・1号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ビット	1号タービン建屋海側	0 (2015.11)	—	水抜き・充填済
		・4号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ビット	4号タービン建屋海側	0 (2015.10)	—	水抜き・充填済
32	1号機放水路 (出口を閉塞済)	・1号機放水路 (出口を閉塞済)	1～4号タービン建屋海側	約4200 (2018.12.17)	【放水路上流側立坑】 (2019.10.23) (2019.11.18) Cs134:5.5E2 2.0E2 Cs137:7.6E3 2.9E3 全β:9.4E3 3.8E3 H3:2.4E2 1.9E2	
33	2号機放水路 (出口を閉塞済)	・2号機放水路 (出口を閉塞済)	2～4号機タービン建屋海側	約3600 (2018.12.14)	【放水路上流側立坑】 (2019.10.23) (2019.11.18) Cs134:1.4E2 8.7E1 Cs137:2.2E3 1.3E3 全β:2.8E3 1.6E3 H3:ND ND	
34	3号機放水路 (出口を閉塞済)	・3号機放水路 (出口を閉塞済)	3～4号機タービン建屋海側	約1600 (2018.12.17)	Cs134:4.1E1 4.3E1 Cs137:6.0E2 6.7E2 全β:7.1E2 7.5E2 H3:2.1E2 ND (2019.10.9) (2019.11.6)	
35	キャスク保管建屋	・キャスク保管建屋	物揚場 西側	約4500	Cs134:7.2 Cs137:23 I-131:<4.3 Co-60:<4.2 全γ放射能:3.1E+1 (2014.5.23)	
36	5号CSTタンク (溶接タンク)	・5号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1100 (2019.7.10)	(2019.9.19) (2019.10.29) Cs134:ND ND Cs137:ND ND Co60:4.3E2 3.7E2	プラント保有水を貯留 (プラント系統として運用 中のため量は変動する)
37	6号CSTタンク (溶接タンク)	・6号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1700 (2019.7.10)	(2019.10.10) Cs134:ND Cs137:ND Co60:ND	プラント保有水を貯留 (プラント系統として運用 中のため量は変動する)
38	5/6号他 トレンチ	・5号機海水配管トレンチ ・5・6号機スチームドレン配管トレンチ ・5号機重油配管トレンチ(東側) ・5号機放射性流体用配管ダクト ・5号機主変圧器ケーブルダクト 等	5～6号機周辺	約1～1900 (2015.10～2016.1)	Cs134:ND～2.2E2 Cs137:ND～9.9E2 (2015.10～2016.1)	
39	5, 6号機サブドレン	・5.6号機サブドレンビット	5～6号機周辺 ※「復旧対象」	約15/ビット	Cs134:ND Cs134:ND～3.5 全β:ND～4.8 H-3:ND～140 (採水期間:2017.10～2018.3)	
40	キャスク保管建屋サブドレン	・キャスク保管建屋サブドレン	物揚場 西側	約15/ビット	Cs134:1.0E+1 Cs137:1.4E+1 Co-60:<6.0E-01 全γ放射能:2.4E+1 (2012.1.18)	

汚染水等構内溜まり水の状況（2019.11.21時点）

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
41	SPTタンク(1～4号)(A) (溶接タンク)	・SPTタンク(1～4号)(A) (溶接タンク)	SPT建屋	約2800 (2015.3.25時点)	Cs134: 8.0E+4 Cs137: 1.6E+5 Co60: 6.5E+2 (2013.8.27)	プラント保有水等を貯留
42	集中ラド周リサブドレン	・集中ラド周リサブドレン	主プロセス建屋等 各建屋周辺	約15/ビット	Cs134: ND Cs137: ND～5.3E1 (2019.10.23)	ND ND～5.7E1 (2019.11.20)
43	メガフロート	・メガフロート	港湾内	約4700 (2019.10.24) 約3800 (2019.11.21)	No.5VOID Cs134: ND Cs137: 2.7 Sr90: ND H3: ND (2017.2.16)	バラスト水を貯留 水抜き実施中
44	純水タンクNo.1	・純水タンク	屋外(建屋エリア)	約850	Cs134: 2.1 Cs137: 7.2 全β: 12.2 H-3: ND (2015.5.29)	震災後、坂下ダム補給水を貯留
45	5/6号機建屋滞留水	・5/6号機建屋滞留水	5～6号機	約7,400 (2019.9.12時点)	【5号機】 Cs134: ND Cs137: ND H3: ND 全β: ND (2019.9.5) 【6号機】 Cs134: ND Cs137: 2.1E0 H3: 1.5E2 全β: ND (2019.9.12)	ND ND ND ND (2019.10.9) ND 1.7E0 1.2E2 ND (2019.10.10)
46	排気筒ドレンサンプビット	・1/2号排気筒ドレンサンプビット	1～4号機周辺	約0.3※ ※適宜溜まり水の移送を実施	(2019.3.5) 全β: 2.8E7 Cs134: 1.4E6 Cs137: 2.0E7	2019.10.12以降に水位低下傾向が見られることを確認。 (2019.11.27)
		・3/4号排気筒ドレンサンプビット	1～4号機周辺	約2	(2016.3.17) 全β: 1.3E3 Cs134: 2.4E2 Cs137: 1.1E3	
		・5/6号排気筒ドレンサンプビット	5/6号機周辺	約5	(2015.9.16) 全β: 7.6E1 Cs134: 1.2E1 Cs137: 4.7E1	
		・集中RW排気筒ドレンサンプビット	1～4号機周辺	約10	(2015.12.17) 全β: 7.6E2 Cs134: 1.5E2 Cs137: 6.6E2	
47	固体廃棄物貯蔵庫(6～8号棟)	固体廃棄物貯蔵庫(6～8号棟)	固体廃棄物貯蔵庫 (6～8号棟)	約200	Cs-134: ND Cs-137: 5.3E+1 全β: 4.8E+1 (2017.11.10)	
48	5, 6号機海側屋外既設タンク	SPTタンク(5～6号)	物揚場 北側	＜タンク＞ 約40 (2019.10.24) 0 (2019.11.21) ＜雨仕舞＞ 約160 (2019.10.24) 約80 (2019.11.21) ＜ポンプ室＞ 約60 (2019.1.10) 約35 (2019.11.21)	＜タンク＞ Cs134: ND Cs137: 6.2E1 全β: 1.5E2 H-3: 2.9E3 Co60: 4.9E1 (2019.1.10) ＜雨仕舞＞ Cs134: ND Cs137: 3.3E1 全β: 3.4E1 H-3: 1.1E3 (2019.1.10) ＜ポンプ室＞ Cs134: ND Cs137: 1.8E1 全β: 1.5E1 H-3: 1.5E3 (2019.1.10)	プラント保有水等を貯留 水抜き実施中

2018年度 トレンチ等内 溜まり水調査結果一覧

【別紙1-1】

・溜まり水調査結果一覧表 (滞留水がある建屋に接続しているトレンチ)

NO.	場所	今回調査(2018.11～2019.1)								
		溜まり水の有無	ボトル表面線量率 (μ Sv/h)	核種分析結果(Bq/L)					溜まり水の区分 ※ ⁸	概算溜まり水量 水量(m ³)
				Cs-134	Cs-137	Cs計	全β	H-3		
1- 1	水処理建屋～1号機T/B連絡ダクト	対策完了 2016. 8								
1- 2	1号機薬品タンク連絡ダクト	あり	1.0	6.1E+01	7.3E+02	7.9E+02	6.3E+02	<1.1E+02	C	1
1- 3	1号機放射性流体用配管ダクト	あり	1.2	5.8E+02	7.6E+03	8.1E+03	6.6E+03	1.2E+03	C	16
1- 4	1号機電源ケーブルトレンチ(OP+4.000)	対策完了 2016. 7								
	1号機電源ケーブルトレンチ(OP+7.000)	あり	1.0	2.7E+00	3.4E+01	3.7E+01	4.9E+01	<1.2E+02	C	3
1- 5	1号機予備電源ケーブルダクト	対策完了 2016. 9								
1- 6	1号機海水配管トレンチ	あり※ ³	1.0	2.9E+00	4.5E+01	4.8E+01	5.6E+01	ND	C	410
1- 7	1号機共通配管ダクト(北側)	なし※ ⁶	—	—	—	—	—	—	—	—
1- 8	1号機共通配管ダクト(東側)	あり※ ⁴	1.5	2.2E+02	2.4E+03	2.6E+03	2.9E+03	3.5E+02	C	5
1- 9	1号機コントロールケーブルダクト	あり	1.6	1.1E+01	1.3E+02	1.4E+02	1.5E+02	<1.1E+02	C	166
1- 10	1号機ホットシャワードレンタンク連絡ダクト	—※ ¹	—	—	—	—	—	—	—	—
1- 11	1号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	対策完了 2015. 11								
1- 12	2～4号機DG連絡ダクト	あり	1.8	9.5E+00	9.6E+01	1.1E+02	1.4E+02	<1.1E+02	C	1,560
1- 13	2号機放射性流体用配管ダクト	なし	—	—	—	—	—	—	—	—
1- 14	2号機共通配管ダクト	あり	1.0	3.1E+01	3.9E+02	4.2E+02	3.8E+02	2.7E+02	C	54
1- 15	2号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	対策完了 2012. 4								
1- 16	2～3号機非常用電源ケーブル連絡ダクト	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
1- 17	2号機電源ケーブルトレンチ	あり	1.8	2.0E+01	2.3E+02	2.5E+02	3.0E+02	<1.2E+02	C	3
1- 18	2号機海水配管(SW)トレンチ	対策完了 2016. 6								
1- 19	NO. 2軽油配管トレンチ	なし	—	—	—	—	—	—	—	—
1- 20	2号機薬品タンク連絡ダクト	対策完了 2016. 11								
1- 21	3号機起動用変圧器ケーブルダクト	あり※ ⁷	—	—	—	—	—	—	—	825
1- 22	3号機放射性流体用配管ダクト	なし	—	—	—	—	—	—	—	—
1- 23	3号機薬品タンク連絡ダクト	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
1- 24	3号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	対策完了 2012. 5								
1- 25	3号機オフガス配管ダクト(北側)	あり	1.3	1.6E+01	1.9E+02	2.1E+02	2.4E+02	2.3E+02	C	8
1- 26	3号機オフガス配管ダクト(南側)	あり	1.0	2.1E+02	2.7E+03	2.9E+03	3.2E+03	<1.3E+02	C	14
1- 27	重油配管トレンチ(3, 4号機東側)	なし	—	—	—	—	—	—	—	—
1- 28	3号機電源ケーブルトレンチ	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
1- 29	4号機放射性流体用配管ダクト	あり	1.5	4.8E+01	5.0E+02	5.4E+02	6.4E+02	4.1E+04	C	3
1- 30	4号機薬品タンク連絡ダクト	対策完了 2016. 10								
1- 31	4号機海水配管(SW)トレンチ	対策完了 2016. 12								
1- 32	4号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	対策完了 2015. 11								
1-33	集中環境施設廃棄物系共通配管ダクト	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
	同上(2号機廃棄物系共通配管ダクト)	—※ ⁵	—	—	—	—	—	—	—	—
	同上(2号機廃棄物系共通配管分岐ダクト)	あり	1.6	2.3E+01	2.3E+02	2.5E+02	2.5E+02	1.3E+03	C	1,370
1- 34	共用プール連絡ダクト	対策完了 2013. 2								
1- 35	4号機オフガス配管ダクト	—※ ¹	—	—	—	—	—	—	—	—
1- 36	4号機共通配管ダクト	対策完了 2016. 12								
1- 37	廃棄物処理建屋間連絡ダクト	対策完了 2017. 7								
1- 38	4号機電源ケーブルトレンチ	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
1- 39	4号機海水配管トレンチ	対策完了 2015. 12								
1- 40	共用プール連絡ダクト	対策完了 2016. 12								
※ ¹ 高線量エリアのためアクセスができない箇所									計	4,438

※⁸ 溜まり水区分 A: 10⁶Bq/Lレベル以上(Cs計濃度) B: 10⁵Bq/LレベルC: 10⁴Bq/Lレベル以下

2018年度 トレンチ等内 溜まり水調査結果一覧

【別紙1-2】

・溜まり水調査結果一覧表（滞留水がある建屋に接続されていないトレンチ）

NO.	場所	溜まり水の有無	ボトル表面線量率 (μ Sv/h)	今回調査(2018.11～2019.1)					溜まり水の区分 ※ ⁹	概算溜まり水量 水量(m ³)
				核種分析結果(Bq/L)						
				Cs-134	Cs-137	Cs計	全β	H-3		
2- 1	NO.1軽油配管トレンチ	なし	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 2	1～2号機ケーブルダクト	なし	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 3	重油配管トレンチ(1号機PPゲート南側)	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 4	1号機ボイラー室電気品室連絡トレンチ	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 5	1～4号機発電機注入用窒素ガスボンベ室連絡トレンチ	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 6	重油配管トレンチ(1号機東側)	あり※ ²	—	—	—	—	—	—	—	6
2- 7	1号機主変圧器ケーブルダクト	あり	1.8	1.5E+01	1.7E+02	1.9E+02	1.9E+02	<1.1E+02	C	505
2- 8	1号機起動用変圧器ケーブルダクト	あり	1.4	7.5E+00	9.5E+01	1.0E+02	1.3E+02	1.2E+02	C	293
2- 9	1号機変圧器防炎用トレンチ	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 10	1号機廃液サージタンク連絡ダクト	なし	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 11	1号機オフガス配管ダクト	なし	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 12	1号機活性炭ホルドアップダクト	あり	1.3	2.3E+01	2.7E+02	3.0E+02	3.2E+02	<1.2E+02	C	172
2- 13	1～4号機共用所内ボイラートレンチ	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 14	2号機主変圧器ケーブルダクト	あり	1.4	3.5E+00	5.8E+01	6.1E+01	7.6E+01	<1.2E+02	C	606
2- 15	2号機変圧器防炎用トレンチ	あり	3.1	1.7E+01	1.6E+02	1.8E+02	7.2E+02	1.7E+03	C	1
2- 16	2号機オフガス配管ダクト	—※ ¹	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 17	2号機廃液サージタンク連絡ダクト	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 18	2～3号機共用所内ボイラートレンチ	なし	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 19	2号機水素ガス配管トレンチ	なし	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 20	消火配管トレンチ(2～3号機T/B間)	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 21	消火配管トレンチ(2号機T/B南西側)	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 22	消火配管トレンチ(2号機R/B南側)	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 23	3号機主変圧器ケーブルダクト	あり	2.6	7.6E+00	1.1E+02	1.2E+02	1.9E+02	<1.2E+02	C	369
2- 24	3号機変圧器防炎用トレンチ	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 25	3号機防炎用窒素配管トレンチ	なし	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 26	3～4号機重油配管トレンチ	なし	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 27	ユーティリティ配管ダクト	なし	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 28	4号機海水配管(SW)埋設ダクト	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 29	4号機主変圧器ケーブルダクト	あり	1.0	4.5E+00	5.0E+01	5.5E+01	5.4E+01	<1.2E+02	C	828
2- 30	4号機変圧器防炎用トレンチ	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 31	No.4、5軽油配管トレンチ	あり	1.2	1.2E+01	1.4E+02	1.6E+02	1.6E+02	<1.2E+02	C	19
2- 32	4号機西側電気関係連絡トレンチ	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 33	4号機別棟機械室連絡トレンチ	なし	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 34	消火配管トレンチ(運用補助共用施設東側)	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 35	消火配管トレンチ(SPT建屋東側)	なし	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 36	消火配管トレンチ(SPT建屋北側)	あり	1.9	<1.5E+00	7.0E+00	7.0E+00	5.7E+01	1.9E+02	C	14
2- 37	消火配管トレンチ(重油タンク西側)	なし	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 38	消火配管トレンチ(2号機北西側)	なし	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 39	消火配管トレンチ(2号機西側)	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 40	酸素・水素配管トレンチ	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 41	消火配管トレンチ(2号機南西側)	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 42	消火配管トレンチ(共用所内ボイラー建屋西側)	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 43	消火配管トレンチ(3号機東側)	なし	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 44	消火配管トレンチ(3号機北側)	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 45	消火配管トレンチ(3号機西側)	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 46	消火配管トレンチ(3・4号機排気筒南側)	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 47	消火配管トレンチ(4号機北西側)	なし	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 48	消火配管トレンチ(運用補助共用施設北側)	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 49	消火配管トレンチ(4号機西側)	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 50	消火配管トレンチ(4号機南西側)	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 51	消火配管トレンチ(4号機南側)	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 52	消火配管トレンチ(放水口北側)	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2- 53	消火配管トレンチ(4号機東側)	—※ ²	—	—	—	—	—	—	—	—
2-追加1	1号機逆洗弁ピット	あり	1.7	1.4E+03	1.7E+04	1.9E+04	2.0E+04	1.6E+02	C	298
2-追加2	2号機逆洗弁ピット	あり	1.8	3.9E+01	5.0E+02	5.4E+02	5.8E+02	1.6E+02	C	822
2-追加3	3号機逆洗弁ピット	あり	1.5	6.5E+02	7.5E+03	8.1E+03	8.8E+03	1.0E+03	C	828
2-追加4	4号機逆洗弁ピット	あり	1.6	6.7E+01	8.2E+02	8.9E+02	1.0E+03	1.2E+02	C	1,344
2-追加5	1号機放水路	あり	1.8	2.0E+02	2.4E+03	2.6E+03	3.2E+03	2.0E+02	C	4,166
2-追加6	2号機放水路	あり	1.7	1.0E+02	1.1E+03	1.2E+03	1.7E+03	1.7E+02	C	3,577
2-追加7	3号機放水路	あり	1.8	4.2E+01	4.6E+02	5.1E+02	5.6E+02	1.9E+02	C	1,549
2-追加8	4号機放水路	あり	1.0	2.5E+00	2.1E+01	2.3E+01	1.8E+01	<1.2E+02	C	79
※ ¹ 高線量エリアのためアクセスができない箇所									計	15,476
※ ² 支障物により内部状況が確認できない箇所									※ ⁸ 溜まり水区分 A: 10 ⁶ Bq/Lレベル以上 (Cs計濃度) B: 10 ⁵ Bq/Lレベル C: 10 ⁴ Bq/Lレベル以下	
※ ³ 支障物、対策済み等により採取場所を変更した箇所										
※ ⁴ 前回の水位測定箇所に溜まり水が無いため、測定箇所を変更した箇所										
※ ⁵ トレンチ(ダクト)内全線に溜まり水があり、採水場所を2箇所から1箇所に変更した箇所										
※ ⁶ 一部対策済みにより溜まり水が無い箇所										
※ ⁷ 陸側遮水壁の影響により溜まり水の状況が確認できない箇所										